



信じて 共に Challenge! Go!

鴨島東中学校 第3学年便り 令和6年1月10日発行

あたりまえの日常

新年明けましておめでとうございます。

育成型選抜入試まで27日、一般選抜入試まで55日になりました。私立高校入試も始まります。一日一日できる限りの勉強を積み重ね、「やり切った」実感を作っていきましょう。不安や焦りを感じたら、それを打ち消すために勉強するしかありません。そして、受検は「団体戦」です。全員で支え合い高め合うことができる私たち3年団の力を、今こそ発揮しましょう！

また、第3学期は「有終の美を飾る」中学校生活最後の学期です。41人の心がつながる温かな時間を過ごすとともに、誰もが鴨島東中学校の誇れる「顔」としてあるべき姿を下級生に焼きつけてほしいと思います。



検索 新_鴨島東中HP

第3学期	1組 (委員長)	(副委員長)
	2組 (委員長)	(副委員長)

最高の合唱コンクール～想いのこもった合唱に大感動～

12月9日(土)合唱コンクールで、課題曲「群青」、自由曲1組「明日への手紙」2組「正解」を見事に歌い切りました。音楽の授業だけでなく、朝、昼休み、放課後と練習を積み、どんどん歌に迫りと表現力が出て、歌詞にはみんなの想いをのせて歌い、本番、聴衆の心を震わせ涙を流させるパフォーマンスになりました。金賞は3年1組、銀賞は3年2組、優秀指揮者賞は さんが受賞しました。

○金賞を取れてとてもうれしい。私は一日2時間家で兄と指揮の練習をしていた。努力は必ず報われると改めて感じた。優秀指揮者賞をとることはできなかったが、1回ミスはあったものの、自分の中で一番良い指揮ができた。一生懸命応援して下さった先生方や朝や放課後練習を頑張ってきたみんなのおかげで、この結果になったと思う。どの学年もきれいな歌声だったので、全クラス金賞と言えるくらいよかった。1組は、校長先生がおっしゃっていた「作者の気持ち」を伝えられるように歌ったし、さんはピアノ伴奏を完璧に仕上げるだけでなく、私たちのサポートをしてくれて素晴らしかった。1組の合唱最高だった！○金賞はとれなかったが、銀賞がとれてよかった。21人全員で舞台上で歌えたことが一番の幸せだと思う。最初の頃は歌ってもうまうまなかった2組の合唱。一人一人が大きな声を出せず、「合唱」にならなかった。ハモリ部分は難しく歌えなかった。それが本番「最高の合唱」をできて銀賞をとれたのは、一人一人が声を出し、みんなで一つの目標に向かって歌い続けてきたからだ。朝と放課後一生懸命練習し、みんなの歌と、ピアノ伴奏、指揮者と がいたから2組の合唱が完成した。最高の合唱コンクールだった！ありがとう、みんな。○今まで練習してきたことが実ったと思った。惜しくも金賞はとれなかったが、最後の合唱コンクールにはもってこいの合唱になった。僕は歌う前の挨拶を早く言ってしまい、やらかしてしまった。歌詞は間違えずに歌えてよかった。最後に先生を涙目にできて大成功だった。僕もけっこう目がうるうるしていた。これが最後だと思うと名残惜しい。



デートDV防止セミナー、命の学習会

12月12日(火)デートDV防止セミナーが行われ、人権意識に根ざしたパートナーシップについて理解を深め、「暴力の被害者にも加害者にもならない」人間関係を構築する力の育成を目指しました。翌13日(水)には命の学習会で、生命の尊さや性の多様性について助産師の講話を聞き、自分を大切に、個性や多様な生き方を尊重し、他者とつながりながら生きていくことについて学びました。

○デートDVという言葉を知った。私は交際相手に文句を言うと嫌われると思う性格なので、相手が悪いことをしていると考え、流されないようにしたい。身近にはないと思っていたが、友達同士の関わりでもデートDVのような発言や行動があるかもしれない。私は人を頼って相談したり相手からの願いを断ったりできないところがあるので、DVを受けやすいと思う。気をつけたい。○今私たちが生きているのは奇跡だと思った。多くの精子と1つの卵から私たちが生まれた。受精卵になっても流産したり、生まれても健康でない場合があったりするので、今生きていることを親や周りの人に感謝したい。性にも多様性があり、少数派の人を特別に尊重するのではなく、多数派も少数派も両方大切にすべきだ。相手の気持ちを大切に、自分のことも大切にするように心がけたい。親からももらったこの命を無駄にせず、精一杯生きていこうと思う。

<保護者のみなさまへ>

明けましておめでとうございます。入試がそこまでやってきて、卒業が見え始めました。

冬休み中、きみどり学習に参加して黙々と勉強したり、家庭でも長時間勉強に励んだりして、受検に真正面から向き合う子どもたちの姿を見て、私たちは学力的にも精神的にも全力で子どもたちを支援したいと思います。この受検期は「人生の黄金期」と言われるように、今の大変なときをしっかりと乗り越えて人としても大きく成長するでしょう。ここからの正念場、ご家庭でも健康面、精神面等のサポートをよろしくお願ひします。なお、1月22日(月)から26日(金)教育相談を行う予定です。